事業番号 新25-0020

				平成24	4	丰行政	事業	レビュ	レビューシート			(文部科学省)	
事業名		科学技術イノベーション政策における 政策のための科学の推進のうち 科学技術イノベーション政策形成支援			担当部局庁		7	科学技術·学術政策局			作月	成責任者	
事業開始・ 終了(予定) 年度		平成25年度・平成25年度				担当課室			科学技術・学術戦略官付 (調整・システム改革担当)			(調査 調整・シ	析・学術戦略官 ・評価担当) ステム改革担当) 村 賢二
会計区分		一般会計				施策	名		Ⅶ-3. 科学技術システム			革の先	導
根拠法令 (具体的な 条項も記載)			_			関係する通知		第4	期科学	技術基本計画	(平成23	23年8月閣議決定)	
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		抽出し、合理	彫の計画達成状 的な科学技術イ	ノベーション政策	きの?	形成に資す	する。						
(5行			ベーション政策形 金の活用状況につ										
実加	拖方法	□直接実施	■委託・請	青負 □補	亅		負担	口交	を付	口貸付	□その	他	
				21年度		22年度		23年	F度	24年	度	2	5年度要求
		予	初予算 E予算										57
	額・	<i>σ</i> –	返し等										
	行額 :百万円)	況	計										57
		執行額			_								
		執行率(%)										_	
						単位	21年	度	22年度	23年	度	目標値 (年度)	
		本事業では研究開発の成果の計画達成状況及び研究を含め、活用状況について調査会を				12021020136							_
(アウトカム)		び研究資金の活用状況について調査分析を行い、合理的な科学技術・イノベーション政策の形成を目指すものであり、定量的に示される成果目標を設定することは困難であるが、定性的な目標として、課題実施機関が適正な予算執行を行うことによる科学技術イノベーション形成の一助となることを目指している。				達成度	%						
活動指標及び活動実績(アウトプット)		活動指標					単位	21年	度	22年度	23年	度	24年度活動見込
		調査機関のべ数				活動実績 (当初見込 み)	調査機のべる	活動見込			※25年度の 活動見込である (174)		
単位当たり コスト		286.73(千円/調査機関のべ数)				算出根拠	単位あたりのコスト=科学技術イノベーション政策における政策のための科学推進のうち科学技術イノベーション政策形成支援にかかる費用/実施課題数 286.73=(57.314 - 7.423) / 174						
	書	費 目 24年度当初予		算 25年度要求					主	な増減理由			
	科学技術総合研究委託費		_	50百万円	新	規事業の	立ち上	げ					
平成24・25年度	非常勤職員手当		_	4百万円									
	職員旅費		-	3百万円									
	委員等旅費		-	0.3百万円									
	計			57百万円									

□ 大田本が大きい場合は、その理由を把握しているか。 □ 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。 □ 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。 □ 受益者との負担関係は妥当であるか。 □ 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 □ 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 □ 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 □ 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 □ 活動実績は見込みに見合ったものであるか。		事業所管部局による点検			
□ 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	評価	項目	評価に関する説明		
○ となっていないか。 - 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。 - 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。 - 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。 受益者との負担関係は妥当であるか。 - 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 受益者との負担関係は妥当であるか。 - 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 包 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 - 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 - 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 - 透別な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 - 機関の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 - 繁備された施設や成果物は十分に活用されているか。 - 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 - 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 - 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 - 予算監視・効率化チームの所見 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。			
- 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。 - 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。 - 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	0		た事業であり、国が実施すべき優先度の高い事業で		
- 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。			
② 受益者との負担関係は妥当であるか。	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。			
- 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 ○ 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 ○ 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 - 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 - 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 - 類似事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 - ※類似事業をとその所管部局・府省名 - 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 平成24年度文部科学省行政事業レビュー公開プロセスの指摘を踏まえ、科学技術イノベーション政策における政策のための科学の推進「科学技術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用がについて調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために活用される。 ***********************************		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。			
- 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 ○ 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 ○ 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 - 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 - 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 - 繁備とれた施設や成果物は十分に活用されているか。 - 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 - 平成24年度文部科学省行政事業レビュー公開プロセスの指摘を踏まえ、科学技術イノペーション政策における政策のための科学の推進「科学技術イノペーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用がについて調査分析を行い、科学技術・イノペーション政策の形成に資するために活用される。 - 予算監視・効率化チームの所見 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	経費の積算を提出させ、精査する。また、事業終了後		
○ 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	──		
- 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 - 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 別類似事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 - ※類似事業名とその所管部局・府省名 - 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 平成24年度文部科学省行政事業レビュー公開プロセスの指摘を踏まえ、科学技術イノペーション政策における政策のための科学の推進「科学技術イノペーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用がについて調査分析を行い、科学技術・イノペーション政策の形成に資するために活用される。 ***********************************	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			
一 活動実績は見込みに見合ったものであるか。	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。			
一 活動美様に見込みに見合ったものであるか。	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。			
- 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 - ※類似事業名とその所管部局・府省名 - 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 平成24年度文部科学省行政事業レビュー公開プロセスの指摘を踏まえ、科学技術イノペーション政策における政策のための科学の推進「科学技術イノペーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用がについて調査分析を行い、科学技術・イノペーション政策の形成に資するために活用される。 予算監視・効率化チームの所見 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	一 合理的な科学技術・イノベーション政策の形成には研 関発成果の計画達成状況及び研究資金の活用状況		
- ※類似事業名とその所管部局・府省名 - 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 平成24年度文部科学省行政事業レビュー公開プロセスの指摘を踏まえ、科学技術イノベーション政策における政策のための科学の推進「科学技術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用がについて調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために活用される。 - 予算監視・効率化チームの所見 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。	_		ついて調査分析を実施することが必要不可欠であり、		
平成24年度文部科学省行政事業レビュー公開プロセスの指摘を踏まえ、科学技術イノベーション政策における政策のための科学の推進「科学技術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用もについて調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために活用される。 ***********************************	_				
平成24年度文部科学省行政事業レビュー公開プロセスの指摘を踏まえ、科学技術イノベーション政策における政策のための科学の推進 「科学技術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用も について調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために活用される。 ***********************************					
本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。	「科学技	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた	∹研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用∜		
事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。	「科学技	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた	∹研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用∜		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)	「科学技	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために流	-研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用∜ 舌用される。		
	「科学技」について	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために消 予算監視・効率化チームの所 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ	会研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用が 活用される。 見 のいても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え		
	「科学技 について 	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために消 予算監視・効率化チームの所。 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要。	- 研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用∜ 5用される。 見 見 けいても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え と認められる。		
	「科学技 について 	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために消 予算監視・効率化チームの所。 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要。	- 研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用∜ 5用される。 見 見 けいても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え と認められる。		
	「科学技」について	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために消 予算監視・効率化チームの所。 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要。	- 研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用∜ 5用される。 見 見 けいても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え と認められる。		
	「科学技」について	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために消 予算監視・効率化チームの所。 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要。	- 研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用が 5用される。 見 ないても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え と認められる。		
	「科学技 について 	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために消 予算監視・効率化チームの所。 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要。	- 研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用が 5用される。 見 ないても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え と認められる。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)	「科学技 について 	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために活 予算監視・効率化チームの所。 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要な 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(表別の計画達成状況及び研究資金の活用が を用される。 「見 「しいても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え と認められる。 「最美要求における反映状況等)		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)	「科学技」について	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために活 予算監視・効率化チームの所。 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要な 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(表別の計画達成状況及び研究資金の活用が を用される。 「見 「しいても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え と認められる。 「最美要求における反映状況等)		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)	「科学技 について 	術イノベーション政策形成支援」区分を新設した。平成24年度に行われた 調査分析を行い、科学技術・イノベーション政策の形成に資するために活 予算監視・効率化チームの所。 本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果につ 事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要な 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用が を用される。 「見 「しいても適切に検討されており、広く国民のニーズに応え と認められる。 「概算要求における反映状況等)		

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年行政事業レビュー

平成23年行政事業レビュー

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省 57百万円

非常勤職員手当 4百万円 その他 3百万円 を含む

研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用状況について 調査分析を行い、施策を実現するうえで重要となるファクターを抽出 し、合理的な科学技術・イノベーション政策の形成に資する。

【一般競争入札·委託】

A.民間企業等(全1機関) 50百万円

研究開発成果の計画達成状況及び研究資金の活用 状況について調査分析を行う。

資金の流れ (資金の受け 取り先が何を 行っているか について補足 する) (単 位:百万円)

		A. 民間法人等(全1法人)					
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	科学技術 総合研究委託費	研究開発成果の計画達成状況及び研究 資金の活用状況についての調査分析	50				
	計		50	計		0	
		В.			F.		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
費目・使途							
(「資金の流れ」においてブロッ							
クごとに最大の							
ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる							
目と使途の双方 で実情が分かる							
ように記載)							
	計		0	計		0	
	費目	C. 使 途	金額	費目	G. 使 途	金 額	
	具 口		(百万円)	東 口	区 应	(百万円)	
	 計		0	計		0	
		D.		H.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	計		0	計		0	